

教員のための効果的な体験活動のすすめ方

「学級経営に生かす体験活動」研修会開催要項

- 1 趣 旨 教員が体験活動の意義について理解するとともに、学級での仲間づくりに体験活動を取り入れる方法を講義や実習を通して習得する。
- 2 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立吉備青少年自然の家
- 3 後 援 岡山県教育委員会（申請予定）
- 4 期 日 平成26年8月4日（月）日帰り
- 5 会 場 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立吉備青少年自然の家
- 6 対象・定員 岡山県内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校教諭・40名
 （**教員10年経験者研修の「発展研修」の該当者（ただし、岡山市・倉敷市の小学校、中学校、中等教育学校を除く）を優先します。**）
- 7 内 容 「学校経営に生かす体験活動」

領域	内容と形態	講師
体験活動に関する理解	○ 体験活動の意義について（1時間）【講義】 ・子どもの状況を踏まえ体験活動の必要性和教育効果に関する講義	国立吉備青少年自然の家 企画指導専門職
体験活動に関する技術の習得	○ 学級経営に生かす体験活動①（1時間）【実習】 ・体験活動プログラムの導入を習得するための実習。アイスブレイクを中心とした実習。	国立吉備青少年自然の家 企画指導専門職
	○ 学級経営に生かす体験活動②（1時間45分）【実習】 ・子ども同士、教師と子どもの関係を円滑にするための学校でも可能な課題解決ゲームを中心とした実習。	国立吉備青少年自然の家 企画指導専門職
	○ 学級経営に生かす体験活動③（1時間45分）【実習】 ・国立吉備青少年自然の家の施設を利用した課題解決ゲームの実習。 ○ ふりかえり ・これまでの教育実践と研修での学びをふりかえりながらまとめをする。	国立吉備青少年自然の家 企画指導専門職

8 日 程

9:00 9:30 10:30 11:30 12:30 14:30 16:15

受付	開講式 実習 「体験活動①」	講義 「体験活動の 意義について」	昼食 ・ 休憩	実習 「体験活動②」	休憩	実習 「体験活動③」
----	----------------------	-------------------------	---------------	---------------	----	---------------

9 費 用 720円（食事、保険代として）※参加費は当日受付にて徴収します。

10 参加申込の仕方

- (1) 教員10年経験者研修該当者は、岡山県総合教育センターへ申込み期日を守って、お申込みください。
- (2) 参加希望者は、別紙申込用紙に必要事項を記入し、郵送・FAX・申込フォームでお申し込みください。FAXの送信エラーにご注意ください。
参加申込〆切 平成26年7月25日（金）

11 その他

- (1) 参加決定者には、電話で連絡いたします。
- (2) ご提出いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。事業中に撮影した写真や制作物、感想文等を当機構の事業に関する報告書や広報等に使用し、ホームページにも掲載することがありますので、ご了承ください。

〈申込み・問い合わせ先〉

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立吉備青少年自然の家「学級経営に生かす体験活動」係

担当：企画指導専門職 宇江・河本

〒716-1241 岡山県加賀郡吉備中央町吉川4393-82

TEL (0866) 56-7232 FAX (0866) 56-7235

メールアドレス：kibi-senmon@niye.go.jp